



あかまつ

鴻巣市立広田小学校

電話 569-0026



今つたえたいこと ～自分の命は、自分で守る～

校長 齋地 満

夏休みが終わり、子どもたちのにぎやかな声が学校に戻ってきました。登校してきた子どもたちの表情には、楽しい思い出や貴重な経験等を過ごした充実感や成長のあとがうかがえました。まずは、生活のリズムを取り戻して、よいスタートを切りたいと思います。

さて、震度5弱以上の地震が各地であり、心配していましたが、7月28日に熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の大きな地震が発生しました。先日も県内で震度5弱を観測した地震が起きたばかりです。災害はいつ起こるかわかりません。これまで以上に、緊張感をもって避難訓練に取り組み、児童と職員一人一人の防災意識を高め、緊急事態時に適切な対応ができるよう備えが必要であると強く感じました。本校では、9月2日（水）に地震による火災発生を想定した避難訓練と引き渡し訓練が行われますので、ご協力をお願いします。（※鴻巣市では震度5弱で児童生徒を引き渡します。ご了承ください。）

東日本大震災で津波に襲われ、児童や教職員の尊い命が犠牲となった宮城県石巻市の大川小学校を慰霊したことがあります。想定を超える8mの津波により、校舎の窓や壁がなくなり、机や備品が散在した教室を見ました。その光景は、想像を絶するものであり、恐ろしさと悲しさが伝わってきました。また、学校は地域の避難所となっていたそうですが、周囲に集落の跡形はなく、ただ荒れ地が広がっている様子に愕然としました。

右の詩は、宮城県女川町の子どもの作文などが綴られた「まげねっちゃん」（青志社）に収められていたものです。強く心に残り、「自分の命は、自分で守る」を避難訓練で必ず伝えるようになりました。

日ごろから、安全で正しい判断を心掛ければ、危険を察知して回避する能力が身に付きます。それは、交通安全にも繋がると考えます。

終わりにになりましたが、令和8年熊本地震により被災された方々に、一刻も早く安心な日々が戻りますことを心よりお祈り申し上げます。

今つたえたいこと
女川二小 6年 平塚三奈
「今」伝えたいことは
このさいがいだ思ったこと
自分のたった1つの命を
大切にすること！
この世にいらぬ命はない！
いつもがおでいること！
それだけはわすれないで！

★ お願いとお知らせ ★

- 2学期より欠席したお宅へ児童による手紙等のお届けは、しないこととしました。必要な連絡は担任よりいたしますが、不在の場合もありますので、用意等で心配な時はお問い合わせください。
- 金曜日に欠席をした時の金曜セット（上履き・体育着・学年帽）等の持ち帰りにつきましては、お子さんの看護等を優先して学校へ取りに来なくても大丈夫です。（給食着は登校した日に持ち帰らせます。その他は翌週持ち帰り）取りに来られたい場合は、来校前にご連絡ください。
- 職員の退勤時刻は、午後4時40分となっております。できる限り、忘れ物や金曜セット等は、退勤時間前に取りに来ていただけますようご協力をお願いします。また、宿題につきましては、欠席の場合も含めて翌日以降に確認・相談をして行うようにします。